

2020年2月27日

No. 20-049

株式会社 伊予銀行

SDGs企業向け私募債(無担保社債)の受託について

～SDGsの達成に向けて取り組んでいるお客さまをサポート～

株式会社伊予銀行(頭取 大塚 岩男)は、有限会社東京オリエンタルシップ様(愛媛県松山市、代表取締役社長 小池 正照様)の発行するSDGs企業向け私募債を受託し、財務代理人を務めることになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

この私募債は、一定の財務基準を満たし、かつSDGsの達成に向けて取り組んでいる優良企業が、その信用力を背景に発行する無担保社債です。


当行は、お客さまの資金調達手段の多様化ニーズにお応えするため、今後も私募債受託業務に積極的に取り組んでまいります。

記

企業概要

項目	内容
企業名	有限会社東京オリエンタルシップ
所在地	愛媛県松山市空港通五丁目7番4号
業種	陸上貨物運送業
特徴等	<ul style="list-style-type: none"> 松山市を拠点に陸上運送を行っており、安全第一はもちろん「より確実に」「より迅速に」をモットーとしています。 大量輸送が可能なトレーラー輸送の推進や燃費効率改善に向けた運転技術向上への取組み等、SDGsの達成に向け、効率的な輸送サービスの提供に努めています。

受託内容およびSDGsの達成に向けた取組み

項目	内容
発行日	2020年2月27日
発行額	50百万円
期間	5年
資金使途	設備資金
取組み	効率的な輸送サービスの提供 (目標12「持続可能な消費生産形態を確保する」) 

SDGs(持続可能な開発目標)とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際目標です。17のゴールと169のターゲットで構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

なお、当行は2019年7月31日にSDGs宣言を行っております。

以上